

# 平成16年度 教育委員会所管予算

## 1 教育委員会の基本方針

府民の教育に対する大きな関心と期待に応えるため、「新京都府総合計画」及び『「京の子ども、夢・未来」プラン21』、さらに「まなび教育推進プラン」及び「地域と人をむすび育てるIT活用プラン」等に基づく教育改革の着実な推進に係る経費を重点的に計上

## 2 重点的な取組み

### 学校教育の充実

事業名	概要
学力充実総合対策 継続	指定校による研究実践及び学力診断テストによる児童生徒の学力の習得状況の把握により、総合的な個に応じた指導の充実・授業改善を実施
《まなび教育推進プラン関連》 子どものための京都式少人数教育推進	義務教育9年間を見通し、子どもや学校現場の実態に即したきめ細かな教育ができるよう、約1,500人の教員を配置
小学校低学年指導充実 継続	小学校1・2年生で、2人の教員による指導を実施 (配置校については、各学校の状況に応じて弾力的に運用)
京の子ども・少人数教育推進 拡充	小・中学校で、児童生徒の状況に応じた指導を行うため、少人数授業・チームティーチングに加え、少人数学級を選択して実施できる制度を導入
《IT活用プラン関連》 情報教育推進費	ITを活用できる環境整備及びITの特性を生かした魅力ある授業等の実施
教育情報ポータルサイト構築検討 新	優れた教育情報総合窓口ホームページ(ポータルサイト)を構築するための検討・調査研究を実施
IT活用高大連携推進 新	府北部の高校と府南部の大学を結んだ遠隔授業等を実施し、学習内容や進路指導を充実
e-スクール推進 新	普通教室等でITを活用できる環境の整備及びITに関する専門家の全府立学校への派遣
全国高等学校総合文化祭開催準備 臨	平成18年開催の京都大会に向け、運営体制・実施組織の確立及び各部門の強化対策を実施
子どもの体力向上対策 臨	子どもの体力向上を目指した効果的な指導を行うための小・中・高等学校教員向け指導資料を作成

## 心の教育の充実

事業名	概要
心のサポート推進 [拡充]	中学校のスクールカウンセラー及び小学校のふれあい相談員の増員を図るとともに、民間施設との連携を含めた不登校に関するネットワークを整備

## 社会教育の充実

《まなび教育推進プラン関連》 ゆめ体験ネット推進 [継続]	様々な活動の情報を提供する体験活動等情報センターの設置や障害のある子どもも参加できる京都らしい体験活動の機会を充実する「京のわくわく体験推進事業」を実施
《まなび教育推進プラン関連》 土曜日子ども活動支援 [継続]	学校施設を活用した学習活動・体験活動について、市町村への補助事業と府立高校での事業を実施

## 府民スポーツの振興

地域スポーツ活動推進 [臨]	生涯スポーツ社会実現の基盤となる組織「総合型地域スポーツクラブ」を育成・支援する府の機関を設置
国民体育大会近畿地区大会 開催 [臨]	国民体育大会への出場をかけた近畿ブロック大会を京都府で実施 (30競技)

## 府立学校施設・設備の充実

府立学校施設整備 [継続]	山城高校ほか府立学校の校舎・体育施設の整備、耐震診断・補強、高等学校普通教室の冷房設備整備などを実施
新設養護学校建設 [継続]	養護学校再編整備の最初となる北部養護学校の建設費 (舞鶴地区〔第1期・第2期〕、校舎、体育施設、運動場、外構等)
木の香あふれる学校環境 整備 [新]	府内産間伐材を利用した備品を導入し、地球環境保全の大切さを実感できる豊かで快適な学習環境を整備

## 不況・雇用対策

府立高校授業料減免の特例措置 [継続]	生徒の修学援助のため、14年度からの授業料減免の特例措置を継続
高等学校等修学資金貸与 [継続]	勉学意欲がありながら、経済的理由により修学が困難な高校生等に対する修学資金貸与制度

## 3 予算額

総額 199,899百万円(当初比 2,075百万円減・1.03%減)